

令和7年度(2025年度)
名古屋市立大学大学院医学研究科
修士課程(診療看護師コース)
(4月入学)学生募集要項(一般選抜)

名古屋市立大学大学院アドミッション・ポリシー

名古屋市立大学は、「全ての市民が誇りに思う・愛着の持てる大学をめざす」ことを大学の基本的理念として掲げ、大学院教育では、大学院生への研究指導は研究活動の活性化の一環であるとの認識に基づき、高度な専門性と学際的視点を備えた研究者及び職業人を育成することを目標としている。

本大学院では、これらの理念や目標のもとに、基本的な専門知識と技術を持ち、高度な専門性と国内外で活躍する意欲と適性を備えた、多様な能力や経歴を有する人材を広く求めている。

【医学研究科 修士課程 診療看護師コース】

《アドミッション・ポリシー》

診療看護師(Nurse Practitioner: NP)とは、必要とされる診療行為を、医師や他の医療従事者と連携・協働し、効果的、効率的、タイムリーに実践できる能力を備えた看護師です。診療看護師コースは、以下の能力を備えた人材を育成するコースです。

- (1) 医療人として高い倫理観と安全で確実な技術を備え、患者・家族、多職種からの信頼の厚い診療看護師
- (2) 関心のある領域の課題やニーズを抽出し、Evidence-Based Medicineや研究手法を用いた検証と応用により、高度実践看護の専門性の追求と看護実践の質向上に貢献する人材
- (3) 診療看護師として役割モデル、リーダーシップを発揮し、高度実践看護の社会実装に貢献する人材

《求める学生像》

クリティカルケア領域の診療看護師(NP)の育成を目標として、以下のような資質と経験を有する人材を求めます。

- (1) 看護職としての高い資質と倫理観を持ち、患者・家族の立場での思考ができる人
- (2) 看護実践の科学的な根拠を探究し、自己研鑽しつづける意志をもつ人
- (3) 協調性と自律性をもち、チーム医療において多職種と協働できるコミュニケーション能力をもつ人
- (4) 文化や価値観などの多様性を理解する人
- (5) 診療看護師(NP)として、クリティカルケア領域における看護の発展を目指す志をもつ人
- (6) 大学院での学修の成果を医療現場に還元し、医療の質向上に貢献できる人

《修得しておくべき知識の内容・水準》

- ・ 看護学をより深く学ぶために必要な専門知識及び看護師としての実践的知識
- ・ 共感的、援助的コミュニケーション能力
- ・ 研究に関する基礎的知識
- ・ 論文作成に必要な基礎的語学力

1 募集人員

診療看護師コース 10名

※1次募集で定員が満たされた場合は、2次募集を行わないことがあります。

2 出願資格

入学時において看護師として5年以上の実務経験を有し、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された者又は令和7年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって（5）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和7年3月までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和7年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと医学研究科において認めた者
- (10) 本学医学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3 資格審査（出願資格(9)・(10)該当者のみ）

(1) 資格審査申請期間

1次募集：令和6年7月10日（水）～7月16日（火）必着

2次募集：令和6年10月9日（水）～10月15日（火）必着

※一次募集の際に資格審査を通過した者は、2次募集の資格審査は免除します。

封筒の表に「医学研究科修士課程（診療看護師コース）資格審査書類在中」と朱書し、下記(2)の書類を必ず書留速達で郵送してください。郵送先は、下記「出願・入学等に関する照会先」を参照ください。

※ 窓口受付は行いません。また、期間内に到着しなかった場合は受理しません。（消印有効ではありません。）

※ 国外から申請する場合は、必ず日本国内在住の代理人が申請手続を行ってください。この場合、本学からの通知も代理人あてに行います。(外国からの郵送による申請は受け付けません。)

(2) 申請書類

個別資格審査願〔所定用紙〕、履歴書〔所定用紙〕、業績書〔所定用紙〕、成績証明書及び卒業（見込）証明書

※ 個別資格審査願、履歴書、業績書は下記 URL からダウンロードすることができます。

本学ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/med/>

(3) 審査結果

審査後、速やかに通知します。

— 出願・入学等に関する照会先 —

〒467-8601
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
名古屋市立大学 学生課入試係 医学研究科入試担当
電話 052(853)8020
FAX 052(841)7428

〒4 本コースの概要・カリキュラムに関する照会先
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
名古屋市立大学 医療人育成課 医学教育係
大学院診療看護師コース担当
電話 052(853)8545
メール med-daigakuin@sec.nagoya-cu.ac.jp

4 出願期間、出願方法等

(1) 出願期間

1次募集：令和6年8月9日（金）～8月16日（金）【必着】

2次募集：令和6年11月8日（金）～11月15日（金）【必着】

(2) 出願方法

- a 必要事項を記入した出願書類提出用封筒の表紙（本学指定）を角型2号の封筒（ご自身でご準備ください）に貼り付け、その封筒に出願書類等に入れ、必ず書留速達で郵送してください。
- b 窓口受付は行いません。また、期間内に到着しなかった場合は受理しません。
（消印有効ではありません。）
- c 角型2号の封筒に出願書類等が入らない場合は、別の封筒を利用しても差し支えありませんが、その場合には、封筒の表面左下部分に「医学研究科修士課程（診療看護師コース）出願書類在中」と朱書してください。
- d 国外から出願する場合は、必ず日本国内在住の代理人が出願手続を行ってください。この場合、本学からの通知も代理人あてに行います。
（外国からの郵送による出願は受け付けません。）

(3) 受験票、試験場案内は、出願者（代理人）あてに郵送します。下記の日までにまでに届か

ない場合は〔学生課入試係 医学研究科入試担当(3ページ)〕に照会してください。

1次募集：令和6年8月29日(木)

2次募集：令和6年11月28日(木)

7 出願書類等

書 類 等		摘 要
①	入学願書 写真票 受験票	〔本学所定用紙使用〕 写真は、正面、上半身、無帽、背景なし、カラー、縦4cm×横3cm、出願前3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。 受信場所は、確実に連絡のとれるところを記入してください。
②	履歴書 ※ 注1	〔本学所定用紙使用〕 学歴は、高校卒業以降から記入してください。(学部・学科まで記載) また、職歴も記入してください。 出願資格(3)(4)(5)(6)(9)で外国の教育課程修了により出願する者は、初等教育(小学校相当)から高等教育(大学相当)まで修了した学校教育をすべて記入してください。
③	志願理由書	〔本学所定用紙使用〕 本コースへの志望理由、抱負、将来の方針を記入してください。
④	成績証明書 ※ 注1・注3	在籍又は最終学歴の学校等の長が作成したもの。 出願資格(2)又は(8)で出願する者は、提出を要しません。 出願資格(3)(4)(5)(6)(9)で外国の教育課程修了により出願する者は、外国において修了した高等教育機関(大学相当)の成績証明書を提出してください。コピーは受け付けません。※注2 日本語訳又は英語により作成するか、日本語又は英語による訳文を添付してください。証明書に直接書き込まないでください。
⑤	卒業証明書 (卒業見込証明書) ※ 注1・注3	在籍又は最終学歴の学校等の長が作成したもの。 出願資格(2)又は(8)により出願する者は、資格を証明する書類を提出してください。 出願資格(3)(4)(5)(6)(9)で外国の教育課程修了により出願する者は、外国において修了した高等教育機関(大学相当)の卒業証明書を提出してください。コピーは受け付けません。※注2 日本語訳又は英語により作成するか、日本語又は英語による訳文を添付してください。証明書に直接書き込まないでください。
⑥	住民票 (外国籍の者のみ)	外国籍の者で在留資格がある者は提出してください。 在留資格期間が短期の者はパスポートに押された日本の査証の写しを提出してください。 国外在住者が出願する場合は、パスポートの写しを提出してください。 ※ 個人番号(マイナンバー)が省略された住民票を取得してください。 取得した住民票に個人番号が記載されている場合は、油性ペンなどを使用して塗りつぶし、完全に見えない状態で提出してください。
⑦	受験許可書	〔本学所定用紙使用〕 現に在職中の者は、所属長の受験許可が必要です。 ※ 特別な事情により許可書が提出できない場合は、その理由書を提出してください。(様式は任意ですが、氏名を必ず記載してください。)

⑧	病院長等の推薦書	<p>[様式任意]</p> <p>現に在職中の者は、施設長（病院長等）が作成のもの。退職している者は、直前に雇われていた施設長に作成をお願いしてください。</p> <p>※ 特別な事情により推薦書が提出できない場合は、その理由書を提出してください。（様式は任意ですが、氏名を必ず記載してください。）</p>
⑨	入学検定料等 (30,344円)	<p>【日本国内から検定料を納入する場合】</p> <p>振込依頼書（本学所定のもの）を使用し、必要事項を記入のうえ、30,344円（入学検定料30,000円＋受験票等送付のための速達郵便料金344円）を添えて銀行などで振り込んでください。（ゆうちょ銀行（旧郵便局）では取り扱いません。また、ATM等は使わず必ず窓口で振り込んでください。）</p> <p>振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>銀行などから受け取った「検定料納付証明書（B票）」を他の出願書類と一緒に提出してください。（「振込金（兼手数料）受領書（A票）」は入学志願者が保管するものですから注意してください。）</p> <p>原則として既納の入学検定料は返還しません。ただし、以下の場合は、納入された入学検定料を返還しますので、本学ウェブサイトをご覧ください。ご不明な点がございましたら〔学生課入試係 医学研究科入試担当（3ページ）〕へお問合せください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二重で振込みをした場合 ・入学検定料等の振込後、出願書類を提出しなかった場合（出願が受理されなかった場合も含む） <p>【日本国外から検定料を納入する場合】</p> <p>出願者氏名により電信送金で出願期間締切日まで（令和6年8月16日（金））に下記の口座へ到着するように送金してください。</p> <p>また、銀行で発行された受領書（外国送金証明書）のコピーを他の出願書類とともに提出してください。</p> <p>【振込方法】</p> <p>送金種別：電信送金 支払方法：銀行振込 送金額：30,344円（入学検定料30,000円＋受験票等送付のための速達郵便料金344円）＋手数料 ※</p> <p>※ <u>送金時に必要な手数料（振込銀行手数料〈海外銀行分〉と支払銀行手数料〈日本国内銀行分〉の両方。途中経由銀行の手数料がかかる場合もあり。）は、すべて志願者が負担してください。</u></p> <p>※ 必ず日本円で送金してください。日本円以外の外貨で送金した場合、出願を認めません。</p> <p>【振込口座】</p> <p>銀行名：三菱UFJ銀行（The Bank of Mitsubishi UFJ, Ltd.） 支店名：滝子支店（Takiko Branch） 口座番号：1232518 受取人：公立大学法人名古屋市立大学（Nagoya City University）</p>

⑩	あて名用シール	〔本学所定用紙使用〕 返信先を明記してください。受験票等の送付及び合否の通知に使用しますので、確実に受領できる住所・氏名を記入してください。
⑪	出願書類提出用封筒	出願書類提出用封筒の表紙<本学所定>に必要事項を記入してください。自身で用意した角型2号の封筒に表紙を貼り付け、出願書類を封入し、学生課入試係宛て郵送してください。

注1) 個別資格審査を受けた者は、出願の際②④⑤の提出は必要ありません。

注2) 外国の高等教育機関で発行された卒業証明書・成績証明書等のうち、再発行ができないものについては、コピーの提出を認めます。この場合原本は送らないでください。なお、コピーを提出した場合は、入学手続きの際に原本を確認します。

注3) 卒業証明書及び成績証明書に記載された氏名と現在の氏名が異なっている者は、戸籍抄本など改氏名したことを証明できる書類をあわせて提出してください。

注4) 履歴書、受験許可書は、下記URLからダウンロードすることができます。

本学ウェブサイト<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/med/>

8 障害等を有する入学志願者との事前相談

障害等がある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前までに必ず〔学生課入試係 医学研究科入試担当(3ページ)〕まで申し出てください。

9 入学者選抜期日及び方法

試験期日	試験時間	試験科目	試験会場
1次募集:令和6年 9月4日(水)	10:00～ 11:30	小論文 (医学的なことを含む)	桜山(川澄)キャンパス
2次募集:令和6年 12月4日(水)	12:30～	面接	桜山(川澄)キャンパス

(注)小論文試験開始10分前までに集合してください。

10 合格発表

1次募集:令和6年 9月18日(水)

2次募集:令和6年12月18日(水)

医学研究科研究棟1階掲示板において合格者を発表するとともに、本人あて合否を通知します。(合格発表日から1週間経っても通知が届かない場合は、〔学生課入試係 医学研究科入試担当(3ページ)〕に問い合わせてください。)

※欠員の補充は追加合格等で行うこともあります。

11 入学手続

(1) 手続期日(予定)

1次募集:令和6年10月中旬

2次募集:令和7年1月上旬

具体的な日時は合格通知に併せてお知らせします。

(2) 手続方法

合格通知にあわせてお知らせします。

(3) 入学手続時に必要な経費

ア 入学料 名古屋市住民等 232,000円

	その他の者	332,000円
イ	学生教育研究災害傷害保険料	1,750円

- 注1 入学料等は入学手続時まで金融機関で納付してください。既納の納付金はお返ししません。
- 注2 名古屋市住民等とは、①入学者 又は ②配偶者若しくは1親等の親族が、入学の日において同日の前から引き続き1年以上の期間、名古屋市内に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。

12 授業料

年額 535,800円 (前期・後期分 各267,900円)

- 注1) 授業料は、入学後、年2回(前期・後期)に分けて引落を実施します。
- 注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を適用します。
- 注3) 必要な諸経費について別途徴収することがあります。

13 授業料免除制度

経済的理由により授業料の納付が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には審査のうえ、授業料の全額または半額、もしくは4分の1の額が免除されます。

詳しくは、学生課学生支援係(052-872-5042)へお尋ねください。

14 奨学金制度

日本学生支援機構において大学院学生に対する貸与制度があります。

(詳細) <https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/fees/jasso/>

希望者については本学において、学業成績及び研究能力等を審査のうえ推薦手続をとります。

詳しくは、学生課学生支援係(052-872-5042)へお尋ねください。

15 注意事項

- (1) 出願書類等が不備の場合は受け付けません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等はお返ししません。
- (4) 受信場所を変更した場合は、直ちに〔学生課入試係 医学研究科入試担当(3ページ)〕に連絡してください。
- (5) 授業は原則日本語で行いますので、日本語の能力が必要です。ただし、英語で行われる授業もあります。
- (6) 二重学籍は原則禁止します。

16 個人情報の取扱い

個人情報については、名古屋市個人情報保護条例に基づいて、次のとおり取り扱います。

(1) 個人情報の利用

- ア 出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜業務(出願登録処理、選抜実施、合格発表、入学手続等)を行うために使用します。
- イ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報を今後の入学者選抜及び大学院教育の改善のための調査研究や学術研究の資料として利用する場合があります。(調査研究の発表に際しては、個人が特定できない形で行います。)
- ウ 入学者の個人情報については、教務関係(学籍管理、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(2) 業者への委託

上記(1)の各業務での利用に当たっては、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、一部の業務を外部の事業者に委託することがあります。

17 緊急時における大学からのお知らせについて

災害の発生時など、緊急時の連絡及び本募集要項の内容から変更する必要がある場合には、本学ウェブサイトにより周知しますので、受験前は特に注意してください。

また、受験者本人へ直接連絡する場合がありますので、出願書類には必ず連絡のとれる連絡先を書くようにしてください。

○本学ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

18 敷地内全面禁煙について

本学は、敷地内禁煙を実施しており、学生の皆さんにもこの方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいています。